

B

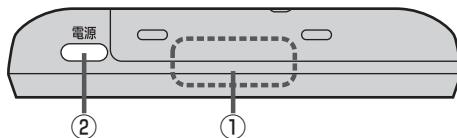
おぼえておきたい基本操作

| | |
|-------------------------|------|
| 各部のなまえとはたらき | B-2 |
| ナビゲーションの操作 | B-2 |
| 地図画面を表示する | B-4 |
| 本機の電源を入れる | B-4 |
| 本機の電源を切る | B-5 |
| 現在地表示について | B-5 |
| 道路切り換えるボタンの機能について | B-5 |
| 地図画面の見かた | B-6 |
| 画面の表示内容について | B-6 |
| 画面の操作ボタンについて | B-8 |
| 3D地図画面について | B-8 |
| 自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて | B-9 |
| 自動車／自転車／歩行者モードの機能制限について | B-10 |
| 走行中の操作制限について | B-11 |
| 走行状態による制限 | B-11 |
| 地図を拡大／縮小する | B-12 |
| 現在地を表示する | B-13 |
| 現在地の補正について | B-13 |
| 地図表示(方位)を切り換える | B-14 |
| 地図スクロール(地図を動かす) | B-16 |
| 地図スクロール | B-16 |
| 微調整をする | B-18 |
| メニュー画面／設定メニューについて | B-19 |
| メニュー画面を表示する | B-19 |
| メニュー画面について | B-20 |
| 設定を終える | B-21 |
| 設定メニューを表示する | B-22 |
| 設定メニューについて | B-23 |
| 自宅を登録する | B-24 |
| 地点を登録する | B-27 |
| 登録地点について | B-28 |
| 目的地に設定する | B-29 |
| 全ルート画面について | B-30 |
| 現在地から目的地までのルートを探索する | B-31 |
| 右画面に情報を表示する | B-32 |
| 全画面表示に戻す | B-34 |
| サイクルコンピュータについて | B-35 |
| サイクルコンピュータの表示を切り換える | B-35 |
| 自動車モード／自転車モード時の表示内容について | B-36 |
| 歩行者モード時の表示内容について | B-39 |
| GPSログを使う | B-40 |
| GPSログの記録を開始／停止／一時停止する | B-40 |
| GPSログを設定する | B-42 |
| 自転車モードについて | B-43 |
| 自転車モードで利用できる機能について | B-43 |
| 自転車モードのルート探索について | B-44 |
| 自転車モードの再探索について | B-45 |
| 歩行者モードについて | B-46 |
| 歩行者ルート探索について | B-47 |
| ルート表示中の画面について | B-48 |
| アイコンについて | B-48 |
| 歩行者モードの再探索について | B-49 |
| 文字の入力方法について | B-50 |
| ひらがな／カタカナ／漢字／英字／数記を入力する | B-50 |
| ページ戻し／ページ送りをする | B-51 |
| 数字の入力方法について | B-52 |

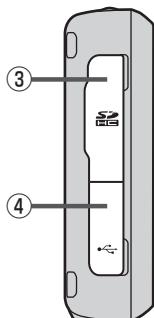
各部のなまえとはたらき

ナビゲーションの操作

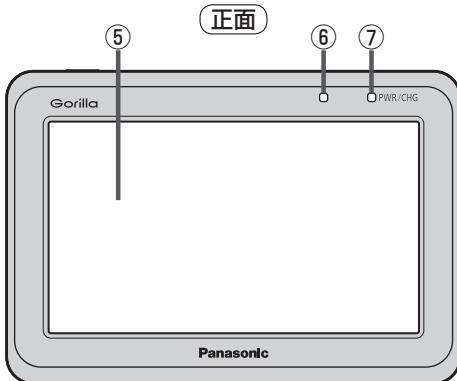
上面



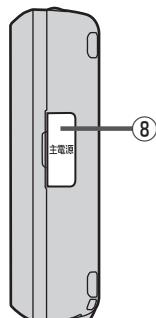
左側面



正面



右側面



① GPSアンテナ内蔵部

GPS衛星からの電波を受信します。

☞ A-13、A-19

② ボタン(電源)

- 2秒以上押すと本機の電源が切れます。
- 短押し(約1秒以内)すると音声はそのまままで、画面を消すことができます。(内蔵電池使用時)

☞ A-22、B-4

③ SDメモリーカード挿入口

☞ A-31

④ USB端子(mini-Bタイプ)

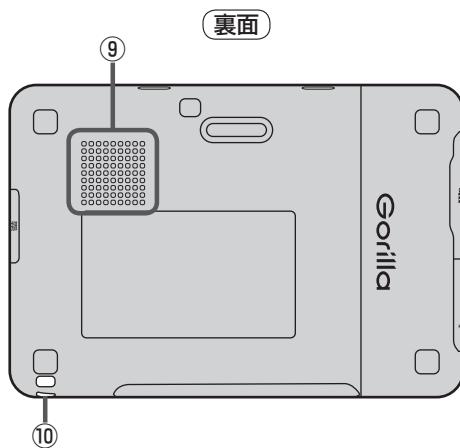
付属のシガーライターコード(12V車対応)／付属のACアダプター／付属のUSB接続ケーブルを接続します。

☞ A-23

⑤ タッチパネル部(液晶ディスプレイ)

※本体(タッチパネル部)のメニュー項目(ナビゲーション操作)は

☞ 「メニュー画面／設定メニューについて」B-19をご覧ください。



⑥明るさセンサー受光部

[☞] A-4

⑦充電ランプ

充電中または画面消し状態での充電ランプの色は
異なります。

[☞] A-22、A-26

⑧主電源スイッチ

長時間使用しない場合などは「切」にすることで放電量を抑えることができます。

[☞] A-22

※購入時は「切」になっています。

⑨スピーカー

⑩ストラップ取付穴

付属のストラップを取り付けます。

[☞] A-15

※主電源スイッチ、SDメモリーカード挿入口、USB端子の各カバーは、防滴性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。カバーが完全に閉まっていない場合、内部に水が入り故障の原因になることがありますので、ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。

[☞] 「防滴について」A-16

地図画面を表示する

本機の電源を入れる

1

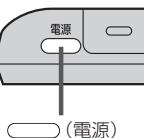
□(電源)を約2秒押す。

: “ピッ”という音が鳴り、本機の電源が入ります。

※セキュリティコードを設定している場合は、セキュリティコード入力画面が表示されます。

【**音**】「□セキュリティコードが設定された状態で本機の電源を入れたとき」I-9

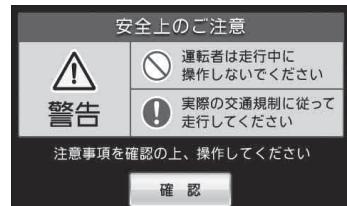
※起動画面が表示されたあと、警告画面が表示されますので、警告画面の内容を確認して**確認**をタッチしてください。約10秒間何も操作しないと、警告画面は消去されます。



起動画面



警告画面



※本機の電源を切ってからすぐに□(電源)を約2秒押しても電源は入りません。

少し待ってから電源を入れてください。

お願い

- 車でご使用の場合、□(電源)を入れる前に付属の吸盤スタンドに取り付けてください。
【**音**】別紙 取付説明書 [スタンド用]
- 自転車でご使用の場合、□(電源)を入れる前に付属の自転車用取付クレードルに取り付けてください。
【**音**】別紙 取付説明書 [自転車クレードル用]
- 実際の現在地を表示するためには、必ず、見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。
【**音**】「GPS衛星の電波受信と測位」A-19
- 電源を入れ画面にメッセージが表示された場合、メッセージを確認し**閉じる**をタッチしてください。

お知らせ

SDメモリーカードに保存したファイルを利用する場合は、□(電源)を入れる前にSDメモリーカードを差し込んでください。

本機の電源を切る

1 (電源)を約2秒押す。

：“ピッ”という音が鳴り、本機の電源が切れます。

お知らせ

付属のシガーライターコード(12V車対応)または付属のACアダプターを接続して本機を使用している場合、車のエンジンを切るなどしてシガーライターコードまたはACアダプターからの通電がなくなると、自動的に本機の電源が切れ、再び通電が始まると本機の電源が入ります。ただし、内蔵電池で使用中に本機の電源を切り、通電しているシガーライターコードまたはACアダプターを接続しても自動的に本機の電源は入りません。この場合 (電源)を約2秒押して電源を入れてください。

現在地表示について

- 本機では、GPS衛星からの電波をGPSアンテナ内蔵部で受信することによって、現在地を測位します。
実際の現在地を表示してルート案内をするためには、必ず見晴らしの良い屋外の電波をさえぎる障害物のない場所でGPS衛星の電波を受信してください。
- ☞ 「GPS衛星の電波受信と測位」A-19
 ☞ 「現在地を表示する」B-13
- ※ GPSの受信状態につきましては☞「GPSの受信状態について」A-19をご覧ください。
- お買い上げ後、一度も現在地の測位ができていない場合は、東京駅付近を表示します。

GPS受信表示



道路切り替えボタンの機能について



一般道と有料道が隣接している場合、自車位置を一般道または有料道に切り換えることができます。

※自動車モード時のみ利用することができます。

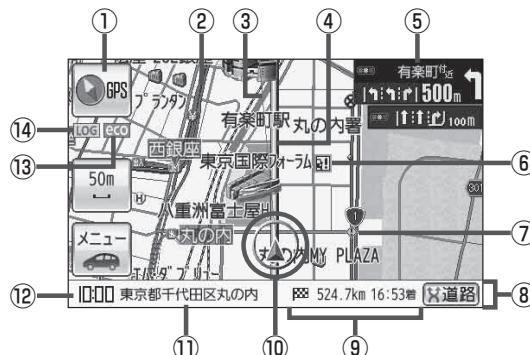
※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。また、有料道に切り換えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。

地図画面の見かた

ナビゲーションシステムでは、いろいろな情報を地図画面に表示しています。

画面の表示内容について

平面地図画面



① GPS受信表示

背景の色 緑色：測位中

背景の色 黄色：予測データから測位中

「**【H】[クリックGPSについて]**」 A-21

背景の色 黒色：測位計算中／未測位

お知らせ 測位に時間がかかる場合があり、電源を入れてから約3～4分間はGPS受信表示が黒色のままのときがあります。

② 道路

道路の種類を色で区別しています。

青色：高速道路、有料道路

赤色：国道

緑色：主要地方道・県道

灰色：一般道、細街路

青色(破線)：フェリー航路

※灰色(破線)はルート探索できません。

※市街地図(詳5 m/詳12 m/詳25 m)の場合、上記と異なる色で表示されます。

「**【H】[地図に表示される記号]**」 J-5

③ 目的地点向表示

ルート設定時、赤い直線で目的地の方向を示します。

「**【H】[ルート案内画面の設定をする]**」 H-19

④ 設定ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート(設定ルート)が太い黄色またはピンク色で表示されます。

「**【H】[ルート案内画面の設定をする]**」 H-19

⑤ 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を黄色で表示します。

「**【H】[ルート案内画面の設定をする]**」 H-19

※お客様の設定によっては表示しません。 「**【H】**」 H-19

⑥ 盗難多発地点警告

地図の縮尺スケールを100 m以下に設定した場合、盗難が多く発生している地域にマークを表示します。

「**【H】[ルート案内画面の設定をする]**」 H-19

⑦ 事故多発地点

地図の縮尺スケールを25 m、50 m、100 mに設定した場合、事故が多く発生している地域にマークを表示します。

※縮尺スケールの25 mは詳細25 m(市街地図)ではありません。

「**【H】[ルート案内画面の設定をする]**」 H-19

⑧ 情報バー

「**【H】**」 H-7

⑨ 524.7km 16:53着 目的地への残距離、到着予想時刻表示

ルート案内時に、目的地への到着予想時刻と残距離を示します。

⑩ 現在地マーク

自分の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の現在地マークは“●”です。

現在地マークを“矢印”以外にしている場合は、“●”になります。

「**【H】[現在地マーク(自動車モード)の種類を設定する]**」 H-15

「**【H】[現在地マーク(自転車モード)の種類を設定する]**」 H-16

- ⑪ 道路名(または周辺の住所)
[]「基本表示の設定をする」H-6

⑫ 現在の時刻

⑬ eco エコマーク表示

エコドライブを開始したときに表示されます。
[]「エコドライブ情報について」E-4

⑭ [] GPS ログ記録中表示

GPS ログの記録を開始したときに表示されます。
[]「GPS ログを使う」B-40

[] 電池マーク

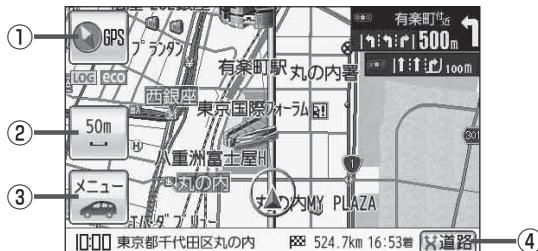
内蔵電池使用時に表示します。[] A-26

〔お知らせ〕 地図画面の表示について

- 最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図画面を移動して縮尺の異なる地域にくると、地図が切れたような画面になります。そのまま地図を移動しつづけると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。
- 走行中は、細街路を表示しません。ただし、下記の画面では、走行中も細街路を表示します。
 - ・ 細街路を走行しているときの現在地表示画面
 - ※ 細街路によっては、走行中も消えないものもあります。
 - ※ 細街路とは道幅5.5 m未満の道路のことをいいます。
- 地図に表示される記号につきましては [] J-5をご覧ください。

地図画面の見かた

画面の操作ボタンについて



① GPS ボタン

- 地図表示(方位)を切り換えることができます。
- 【関】「地図表示(方位)を切り換える」B-14
- 赤色の方向が北を示します。

② 縮尺スケール ボタン

- 地図のスケールを表示します。
【関】B-12

③ メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。

【関】B-19

※ボタンには現在選択しているナビモードのイラストが表示されます。(上記画面は自動車モードの場合)

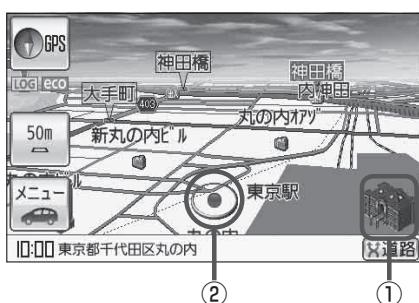
【関】「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9

④ 道路 ボタン

一般道と有料道路が隣接している場合、自車位置を一般道または有料道路に切り換えることができます。※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。

【関】B-5

3D 地図画面について



① 立体アイコン

特定の建物を立体的に示します。

② 現在地マーク

自分の位置(現在地)と進行方向を示します。

※停車時の現在地マークは“●”です。

現在地マークを“矢印”以外にしている場合は、“●”なりません。

【関】「現在地マーク(自動車モード)の種類を設定する」JH-15

【関】「現在地マーク(自転車モード)の種類を設定する」JH-16

自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて

使用環境に合わせて、ナビモードを変更してご使用ください。

※自転車モードにつきましては、[「自転車モードについて」B-43](#)、歩行者モードにつきましては、[「歩行者モードについて」B-46](#)をご覧ください。

1 メニュー → ナビモード をタッチする。

：選択画面が表示されます。

2 切り換えるナビモードを選択する。

※GPSログを記録中の場合、GPSログの記録を停止するメッセージが表示されます。

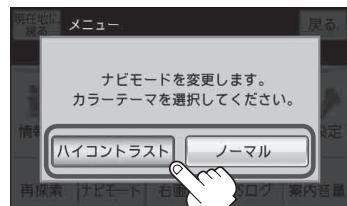
※ルート案内中の場合、ルートを再探索するかどうかのメッセージが表示されるので、**〔はい〕**を選択するとルートを再探索します。

この場合、切り換えるナビモードやルートによっては、ルート探索が行えない場合があります。



3 カラーテーマを変更するかどうかのメッセージが表示されるので、**〔ハイコントラスト〕**または**〔ノーマル〕**をタッチする。

※カラーテーマにつきましては、[「メニュー画面／設定メニューについて」B-19](#)をご覧ください。



お知らせ

- ・カラーテーマはナビモード切り換え後も変更することができます。
[〔昼夜切り換え／カラーテーマを設定する〕H-8](#)
- ・歩行者モードに切り換えると、地図画面が縦表示になります。
[〔歩行者モードについて〕B-46](#)

自動車／自転車／歩行者モードの機能制限について

自動車モード／自転車モード／歩行者モードによって、下記表のように機能が制限されます。

| ナビモードの種類 | 自動車モード | 自転車モード | 歩行者モード |
|----------------------|--------------|----------------|--------------|
| エコドライブ情報の表示 | ○ | × | × |
| マップマッチング | ○ | △*2 | × |
| 道路切換 | ○ | × | × |
| 自動再探索 道幅3.0 m以上*1 | ○ | ○ | × |
| 自動再探索 道幅3.0 m未満 | ○ | ○ | × |
| ルート表示*1 | ○ | ○ | ○ |
| ルート案内*1 | ○ | ○ | × |
| ルート情報*1 | ○ | △*3 | × |
| 交差点情報／方面看板表示 | ○ | × | × |
| 自転車ワインカーガイド表示*1 | × | ○ | × |
| エンジョイライド | × | ○ | × |
| 到着予想時刻表示*1 | ○ | ○ | × |
| 残距離表示*1 (ルート距離) | ○ (ルート距離) | ○*4 (ルート距離) | ○ (ルート距離) |
| 音声案内*1 | ○ | ○*7 | × |
| 画面消し(手動) | △*5 | △*5 | △*5 |
| 電子コンパス連動の方位表示 | × | × | ○ |
| 省電力の設定 | × | ○ | ○ |
| バージョンアップ | △*6 | △*6 | △*6 |

○印…する

* 1印…ルート設定時のみ。

△印…する(一部制限あり)

* 2印…エンジョイライド利用中の場合は動作しません。

×印…しない

* 3印…レーン案内や道路名称などは表示されません。

* 4印…エンジョイライド利用中の場合は、KMLコースのゴール地点までの残距離
が表示されます。

☞ 「エンジョイライドについて」 E-32

* 5印…内蔵電池で使用した場合のみ操作可能です。

* 6印…付属のACアダプターを接続した場合のみ操作可能です。

* 7印…自転車モード時は、音声案内とチャイムを切り換えることができます。

☞ 「■ 自転車モード時のルート案内音声を設定をする場合」 H-34

走行中の操作制限について

本機を“自動車モード”または“自転車モード”で使用する場合、安全上の配慮から走行中に一部の操作を行うことができません。本機では走行中か停車中かをGPS衛星からの情報で判定し、走行中は操作制限を行い、停車中は操作制限を解除します。

お知らせ

GPS未受信時や発進／停止を繰り返したときは、走行／停車の判定が正しく行えない場合があります。

走行状態による制限

自動車モードまたは自転車モード時、走行状態によって下記表のように操作が制限されます。

| 走行状態 | 走行中 | 停車中 |
|---------------------|--------------------|-----|
| メニュー操作 | △ | ○ |
| 地図スクロール | △ (短押しスクロールのみ) | ○ |
| 細街路表示 (道幅3.0m未満) | △ (細街路を走行中のみ表示) | ○ |
| Gアプリ操作 | △* | ○ |

*印…Gアプリの種類によっては操作が可能なもの、一部操作可能なものがあります。

○印…操作可能

△印…一部のみ操作可能

地図を拡大／縮小する

1 地図画面で、画面の【縮尺スケール】をタッチする。

：画面にスケール表示が表示されます。



2 地図を拡大または縮小する。

■ 地図を縮小する場合

① 【広域】をタッチする。

：広域な地図を表示します。

スケール表示
タッチすると
選択したスケール
で表示されます。

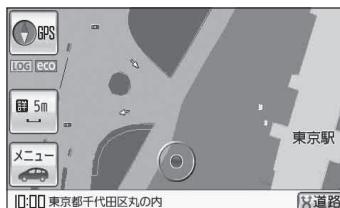


■ 地図を拡大する場合

① 【詳細】をタッチする。

：詳細な地図を表示します。

拡大(詳細地図)



広域 をタッチ
↓
詳細 をタッチ

縮小(広域地図)



お知らせ

- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 地図をフリーゾームさせたいときは、スケール表示が出ているときに【広域】／【詳細】をタッチし続けます。好みの縮尺スケールになったらタッチするのを止めてください。止めたところの縮尺スケルで止まります。
- 市街地図データの収録エリアは、[市街地図]「市街地図(詳5 m／詳12 m／詳25 mスケール)」の収録エリア「J-24」をご覧ください。
- 市街地図(詳5 m／詳12 m／詳25 m)から、ビルの中のテナント情報を見るることができます。施設(物件)にカーソル(→)を合わせると、地図画面上にビル名が表示されます。[設定]をタッチし設定メニューを表示させ、【テナント情報】をタッチすると、テナント情報を見ることができます。(ビルの名前だけでなく、ビルの中のテナント名や階数、電話番号などの詳細情報を確認することができます。)
※データが収録されていない場合もあります。
- 地図は、以下のスケールで表示されます。
詳5 m／詳12 m／詳25 m／25 m／50 m／100 m／200 m／500 m／1 km／2.5 km
／5 km／10 km／25 km／100 km／250 km

現在地を表示する

ナビゲーションの設定途中の画面やスクロール先の画面などから、現在地の地図を表示することができます。

1

現在地に戻る をタッチする。



(例) 現在地表示画面

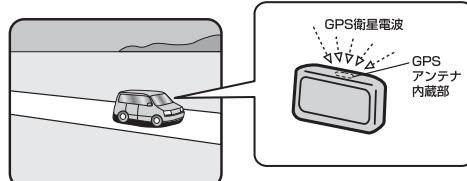


お知らせ

地図画面の表示内容につきましては、[「地図画面の見かた」B-6](#)を参考してください。

現在地の補正について

GPS受信表示が緑色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物がない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。



お知らせ

現在地マークの位置／方向を自分で修正することもできます。

現在地から目的地までのルート探索をする前には、必ず、実際の現在地を表示していることを確認してください。現在地マークの位置や方向が間違っている場合は、修正した後、ルート探索をしてください。

[「現在地マークの位置を設定する」H-13](#)

※ GPSを受信すると、受信した位置を表示します。

地図表示(方位)を切り換える

地図画面の表示をワンタッチで切り換えることができます。

画面には、“北方向を上”、“進行方向を上”、“3D地図”の3種類があります。

【参考】「地図表示の設定をする」H-11

1

①GPSをタッチする。

：タッチするたびに方位表示と画面が切りわります。

「進行方向を上」(平面地図)

進行方向が常に上になるようにして、現在地マークと画面の向きを一致させることができます。走行に合わせて地図が回転します。



「3D地図」

進行方向は常に画面の上方向になります。



「北方向を上」(平面地図)

地図の動きが気になるときは、北方向を上に固定できます。



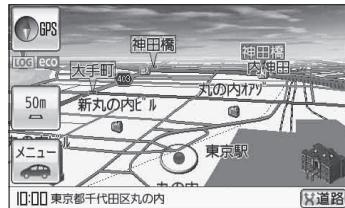
平面地図画面とは

真上から地上を見たときのように表した地図画面です。



3D地図とは

上空から前方の地上を見たときのように表した地図画面です。



お知らせ

平面地図画面について

- 停車時の現在地マークは、“●”です。

3D地図について

- 3D地図のときは、地図のスクロールが遅くなることがあります。
- 進行方向は常に画面の上方向になります。
- 画面の手前と奥で、道路や地名などの表示内容が異なります。
- 画面表示が煩雑(複雑)にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかつたりします。また、同一の地名、道路名を複数表示することもあります。
- 3D地図時の角度調整をすることができます。
[左]「[\(3D地図の角度を調整する\)](#)」H-12
- 文字と建物がかさなり、文字が見えにくくなる場合があります。

地図スクロール(地図を動かす)

停車中、見たい地域の方向に地図をタッチしてスクロールすることができます。

地図スクロール

例 平面地図画面で現在地の右上側の地図を表示する

1 画面をタッチする。

：画面に  (設定)が表示されます。



2 地図画面をスクロールする。

■ 低速でスクロールする場合

- ①  (設定)近くの動かしたい方向をタッチし続ける。

：低速でスクロールします。



■ 高速でスクロールする場合

- ①  (設定)から離れた位置をタッチ

方向をタッチし続ける。

：高速でスクロールします。



お知らせ

- 見たい場所を早く探すには広域な地図で目的地の周辺まで移動させ、それから詳細な地図に変えて目的地を探します。「地図を拡大／縮小する」B-12
- 停車中は、地図をタッチし続けている間だけ移動します。
- 走行時は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。
-  (設定)をタッチすると、設定メニューが表示されます。「(設定メニューについて)」B-23

例 3D 地図の表示画面で地図を動かす

1 画面をタッチする。

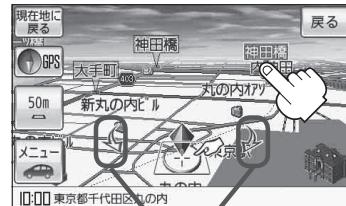
: ↗/↖が表示されます。



2 動かしたい方向の地図画面、または↖/↗をタッチする。

↖: カーソル(-|-)を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

↗: カーソル(-|-)を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



お知らせ

- 地図はタッチした方向に動かすことができます。
- カーソル(-|-)に近い部分をタッチし続けると低速で動き、カーソル(-|-)より遠くなると高速で動きます。
- 3D地図表示画面で画面をタッチしたときの現在地マークは👉になります。
- 🚙(設定)をタッチすると、設定メニューが表示されます。
👉「(設定メニューについて)」B-23
- 地図画面を平面地図画面、3D地図と切り換えるには👉「地図表示(方位)を切り換える」B-14、3D地図時の角度調整をするには👉「(3D地図の角度を調整する)」H-12をご覧ください。

地図スクロール(地図を動かす)

微調整をする

微調整は、平面地図画面のみ行うことができます。

※ 3D 地図画面の場合は、平面地図画面にしてください。

【参考】「地図表示(方位)を切り換える」B-14

※走行中 [微調整] は選択できません。

1 画面をタッチし、[微調整] をタッチする。

：画面に が表示されます。



2 動かしたい方向の矢印をタッチする。

：動かしたい方向に一定の速度でスクロールされます。

お知らせ

以外をタッチしてもスクロールはしません。

3 設定を終わるには、[調整終] をタッチする。

：スクロール画面に戻ります。



お知らせ

・現在地に戻るときは、[現在地に戻る] / [戻る] をタッチします。

・スクロールまたは微調整時に手を離し、 (設定)をタッチすると設定メニューを表示させることもできます。

【参考】「[設定メニューについて]」B-23

メニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

ナビゲーションの操作のほとんどは、メニューを使って行います。本機をお使いいただく上で、大切な基本操作ですので、ぜひ、マスターしてください。

メニュー画面を表示する

1 メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

※メニュー画面に表示されるボタンにつきましては、[「メニュー画面について」B-20](#)をご覧ください。

■ カラーテーマがハイコントラスト表示の場合

(例) 現在地表示画面



メニュー画面(ハイコントラスト表示)



■ カラーテーマがノーマル表示の場合

(例) 現在地表示画面



メニュー画面(ノーマル表示)



お知らせ

- お買い上げ時はハイコントラストに設定されています。カラーテーマは変更することができます。
[「昼夜切り替え／カラーテーマを設定する」H-8](#)
※本書は一部の画面を除き、ハイコントラスト表示で説明しています。
- 自動車モードや自転車モードの状態で走行中、地図画面よりメニュー画面を表示させた場合は、メッセージが表示され、多くの項目が選択できません。
[「\(走行状態による制限\)」B-11](#)

メニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

メニュー画面について

メニュー画面(B-19)からボタンを選択し、操作を行います。

● 目的地 ボタン

「目的地を探す」C-1

目的地のメニュー画面



次へ>を
タッチ



前へ<を
タッチ

● ルート ボタン

「ルートを探索する」D-1

ルートのメニュー画面



● 情報 ボタン

「情報を見る・設定する」E-1、「画像再生」F-1、「Gアプリ」G-1

情報のメニュー画面



● 設定 ボタン

「各種設定をする」H-1、「システム設定をする」I-1

設定のメニュー画面



次へ>を
タッチ



前へ<を
タッチ

メニュー画面／設定メニューについて

● 再探索 ボタン

：ルート案内時に設定ルートから外れてしまった場合、探索条件を変えて、再探索することができます。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

- 「ルート探索条件の設定をする」H-3
- 「再探索をする」D-16

● ナビモード ボタン

：自動車モード／自転車モード／歩行者モードを切り換えることができます。
□ 「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9

● 右画面 ボタン

：地図画面に表示する情報を選択します。
□ 「右画面に情報を表示する」B-32

● GPSログ ボタン

：GPSログの操作や設定を行うことができます。
□ 「GPSログを使う」B-40

● 案内音量 ボタン

：音声案内の音量を調整することができます。
□ 「音声案内の音量を調整する」H-32



設定を終える

設定を終えるには下記操作を行います。

1 戻る または **現在地に戻る** をタッチする。

■ 1つ前の画面に戻る場合

① **戻る** をタッチする。

：タッチするごとに1つ前の画面に戻ります。

■ 現在地画面を表示する場合

① **現在地に戻る** をタッチする。

：現在地画面を表示します。



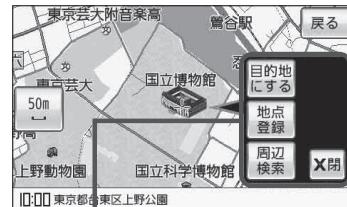
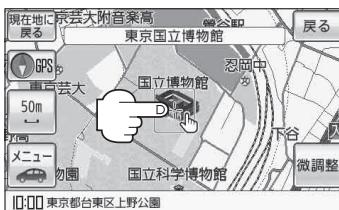
設定メニューを表示する

地図スクロール時に設定メニューを表示し、目的地に設定したり周辺の施設を探索したりすることができます。

1 地図をスクロールさせて、 (設定)をタッチする。

：設定メニューが表示されます。

※設定メニューに表示されるボタンにつきましては、 B-23をご覧ください。



設定メニュー

 B-23

設定メニューについて

地図スクロール時に設定メニューを表示させるには、□「[設定メニューを表示する]」B-22をご覧ください。

● [目的地にする] ボタン

：目的地を登録し、ルートを探索します。

□「現在地から目的地までのルートを探索する」B-31

● [出発地にする] ボタン

：出発地を登録し、ルート探索します。

※ルート編集画面で出発地の変更を行なう場合に表示されます。

□「[出発地／目的地の変更]」D-9

● [経由地にする] / [経由地追加] ボタン

：経由地を登録し、ルートを探索します。

※ルート編集画面で経由地の追加／変更を行なう場合に表示されます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。

※目的地として追加し、登録済みの目的地を経由地に変更することもできます。

□「[経由地の追加]」D-11

□「[経由地の変更／削除]」D-14

● [自宅にする] ボタン

：自宅を登録します。

※登録地点編集画面で自宅の登録を行なう場合に表示されます。

□「[自宅を登録する]」B-24

● [地点登録] ボタン

：地点の登録を行います。

□「[地点を登録する]」B-27

● [地点編集] ボタン

：登録地点マークにカーソル(→)を合わせたとき、登録地点の編集や削除することができます。

□「[登録地点の編集／見る]」E-10

● [周辺検索] ボタン

：スクロール先の周辺施設を検索することができます。

□「[周辺にある施設から目的地を探す]」C-15

● [施設の詳細] ボタン

：スクロール先に施設の詳細がある場合に、住所や電話番号などの詳細情報が確認できます。

※詳5 m／詳12 m／詳25 m縮尺スケールでテナント情報のある物件にカーソル(→)を合わせた場合に表示されます。

□「[主な特長]」3ページ

自宅を登録する

自宅を登録しておくと、自宅までのルートを探索することができます。

1 メニュー → 情報 をタッチする。

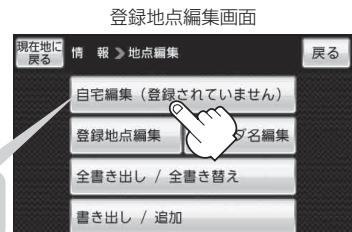
□ B-20

：情報のメニュー画面が表示されます。



2 地点編集 をタッチする。

：登録地点編集画面が表示されます。



3 自宅編集(登録されていません) をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

自宅を登録すると “(登録されていません)” の表示は消えます。

4

登録方法を選び、タッチする。

- 地図 : この画面に入る前の地図を表示
- 住所 [C-4]
- 電話番号 [C-7]
- 施設50音 [C-9]
- ジャンル [C-13]
- 周辺施設 [C-15]
- 登録地点 [C-20]
- 目的地履歴 [C-23]
- 郵便番号 [C-25]
- SD [C-26]
- 緯度・経度 [C-28]
- まっぶるコード [C-30]
- 現在地付近 : 現在地の地図を表示
- 目的地付近 : 目的の地図を表示
- 出発地付近 : 出発地の地図を表示

例 住所から自宅を探し登録する

① 住所 をタッチする。

② リストから画面に従って “都道府県名”

“市区町村名” “町名” “丁目・字・街区・地番”

戸番・枝番” を順次選びタッチしていく。

：自宅周辺の地図と設定メニューが表示されます。

(地図 / 現在地付近 / 出発地付近 /

目的地付近 で探索した場合は、地図のみ表示されます。)



検索方法は [C-4] 「住所から目的地を探す」 C-4 の手順 2 を参考にしてください。

お知らせ

*印…頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

- リスト画面右のひらがなは地名の頭文字です。頭文字をタッチすると、該当する地名が表示され、効率よく地域を絞り込むことができます。(入力できない文字は暗くなります。)
- リスト画面右の数字をタッチすると、該当する住所が表示され、効率よく場所を絞り込むことができます。
- 入力した住所を訂正したい場合は、 戻る をタッチして、訂正したいリストまで戻してください。

自宅を登録する

5

自宅を登録する。

■ 設定メニューと共に表示された位置で良い場合

- ① **自宅にする** をタッチする。



■ 地図のみ表示された場合

- ① **[+]** (設定) をタッチする。

: 設定メニューを表示します。

- ② **自宅にする** をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、自宅の位置修正をする場合

- ① **X閉** または地図画面をタッチする。

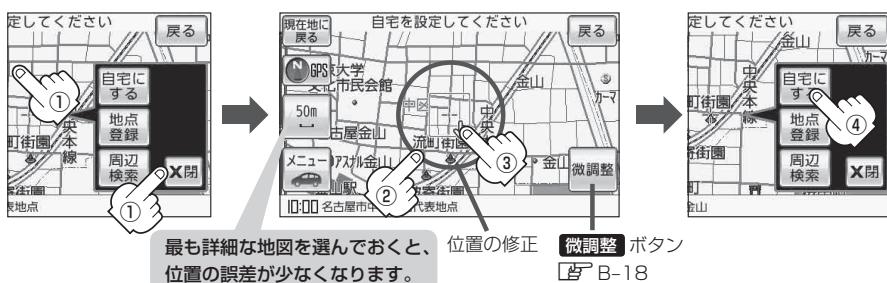
: 設定メニューを閉じます。

- ② カーソル(-|-)を自宅に合わせる。

- ③ **[+]** (設定) をタッチする。

: 設定メニューを表示します。

- ④ **自宅にする** をタッチする。



: 登録地点編集画面に戻ります。登録した位置を確認したい場合は **自宅編集** をタッチし、**地図表示** をタッチすると地図が表示されます。(地図上には マークが表示されます。)

お知らせ

- 自動的にマークは になります。マークを変更したい場合は [E-17](#) をご覧ください。
- 登録地点の表示をしないに設定している場合は、地点を登録しても、地図上にマークは表示されません。[H-6 「基本表示の設定をする」 H-16](#)
- 登録した自宅は削除することができます。[E-17 「登録地点を削除する」 E-18](#)
- 登録した自宅の位置を変更するには、下記に従って操作してください。

① [E-18 手順 1 ~ 3](#) に従って操作する。

② [B-24 手順 3 ~ 5](#) に従って操作する。

地点を登録する

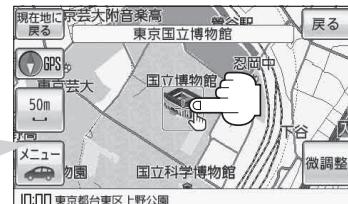
覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2500件・自宅含む)

1 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—+)を合わせ、 (設定)をタッチする。

: 設定メニューが表示されます。

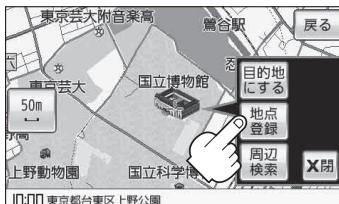
最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少くなります。

※地図画面をスクロールさせるには[左]「地図スクロール(地図を動かす)」 B-16をご覧ください。



2 地点登録 をタッチする。

: メッセージが表示され、地図上に地点マークが追加されます。



3 現在地の地図画面に戻るときは、[現在地に戻る] をタッチする。

: 現在地の地図画面に戻ります。

お知らせ

- SDメモリーカードに保存している地点を本機に登録する場合は、[左]「SDメモリーカードから地点を登録する」 E-26をご覧ください。
- SDメモリーカードに登録地点情報を保存している場合、本機の登録地点情報を書き替え(リストア)、または本機に追加(インポート)することができます。
※書き替え(リストア)または追加(インポート)をする前に[左]「登録地点情報の書き出し／書き替え／追加について」 E-19をご覧ください。
[左]「登録地点情報を全て書き出す／全て書き替える」 E-20
[左]「登録地点情報を選んで書き出す／追加する」 E-22
- 本機に登録できる件数は合計2500件までです。(自宅を含む)
- 地点登録してルート探索した結果と、ジャンル検索でルート探索した結果が異なる場合があります。

地点を登録する

登録地点について

登録地点の名称、フォルダ、TEL(電話番号)、メモ、アラーム、マークを変更または登録することができます。

☞ 「登録地点の編集／見る」E-10

| | | | |
|--------|--------------|-------------|----|
| 現在地に戻る | 情報 | 操作を選択してください | 戻る |
| 名称 | 東京都庁 | | |
| フォルダ | フォルダ指定なし | | |
| TEL | 03-XXXX-XXXX | | |
| メモ | | | |

登録地点の地図を呼び出すことができます。登録地点の表示は全表示とフォルダの2種類の表示方法があります。

☞ 「登録地点から目的地を探す」C-20

また、☞ 「登録地点の地図を呼び出す」E-16でも呼び出せます。

登録地点の地図は、ルート設定で出発地／経由地／目的地を登録するときに、すばやく登録できます。

☞ 「1 ルート探索／複数ルート探索をする」D-4

経由地登録時

| | | | |
|--------|------|----------|-------|
| 現在地に戻る | ルート | 経由地を探す方法 | 戻る |
| 自宅 | 地図 | 住所 | 電話番号 |
| 施設50音 | ジャンル | 周辺施設 | 目的地附近 |
| 次へ | | 次へ | |

地図上の登録地点マークの表示をやめることができます。

☞ 「基本表示の設定をする」H-6

自宅を登録しておくと、自宅までのルート探索(現在地から自宅までのルートを探すこと)ができます。

また、自宅の情報画面を表示することもできます。

☞ 「自宅周辺から目的地を探す」C-2

☞ 「登録地点の編集／見る」E-10

| | | | |
|--------|----|-------------|----|
| 現在地に戻る | 情報 | 操作を選択してください | 戻る |
| 名称 | 自宅 | | |
| TEL | | | |
| メモ | | | |

目的地に設定する

検索した地点を目的地として設定し、ルート案内を開始することができます。

1 目的地を検索する。

※検索方法につきましては、[「目的地を探す」C-1をご覧ください。

：目的地付近の地図と、設定メニューが表示されます。

お知らせ

- 設定メニューが表示されていない場合は、 (設定)をタッチしてください。
- 設定メニューに表示されるボタンにつきましては、[「設定メニューについて」B-23をご覧ください。

2 目的地に設定する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

- ① **目的地にする** をタッチする。

■ 地図のみ表示された場合

- ① (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ② **目的地にする** をタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

- ① または地図画面をタッチする。

：設定メニューを閉じます。

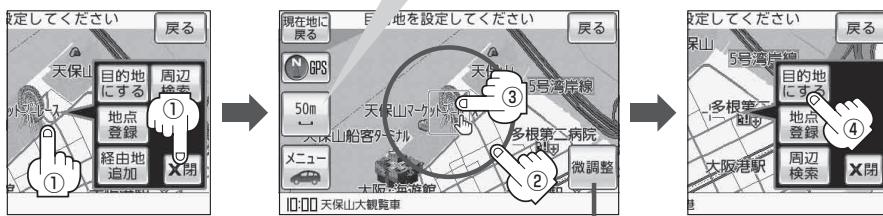
- ② カーソル(→)を目的地に合わせる。

- ③ (設定)をタッチする。

：設定メニューを表示します。

- ④ **目的地にする** をタッチする。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



：ルート探索を開始します。

[「[微調整をする]」B-18

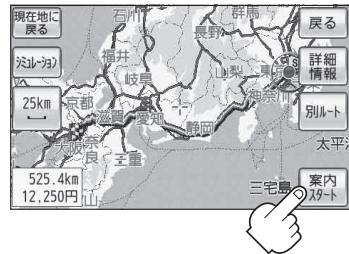
目的地に設定する

3

全ルート画面から **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※ルート案内開始後、探索条件を変える場合は、
メニュー → **再探索** をタッチし、表示された探索条件の中から選択してください。



お知らせ

- 到着予想時刻は走行速度の設定によって異なります。〔**平均速度を設定する**〕H-2
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- ルート案内を止める場合は〔**ルート案内をストップ／スタートする**〕D-18に従って操作してください。
- 全ルート表示後電源を切り、再度電源を入れると、ルート表示(地図上に黄色／ピンク色／青色で表示されるルート案内)は消えますが、〔**メニュー** → **ルート** → **案内スタート**〕をタッチするとルート案内を開始することができます。

全ルート画面について

全ルート画面では、**案内スタート** 以外に、**シミュレーション** や **別ルート** などのボタンが表示されます。

(例)全ルート画面

-
- 〔**現在地に戻る**〕をタッチすると、現在地の地図画面に戻ります。
 - 〔**シミュレーション**〕をタッチすると、設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(〔**戻る**〕D-20)
 - 〔**縮尺スケール**〕をタッチすると、地図のスケールを変えることができます。(〔**戻る**〕B-12)
 - 〔**戻る**〕をタッチすると、1つ前の画面に戻ります。
 - 〔**詳細情報**〕をタッチすると、設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。
 - 〔**別ルート**〕をタッチすると、複数ルート探索を開始します。(〔**戻る**〕D-8)

現在地から目的地までのルートを探索する

現在地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。また、自宅が登録してある場合は、現在地から自宅までの帰り道を探索できます。

1 現在地が測位できていることを確かめる。

□ 「現在地を表示する」B-13

〔お知らせ〕 現在地マークの位置／方向が間違っている場合は、修正してください。

□ 「現在地マークの位置を設定する」H-13

方位表示の背景が緑色ならOK!



(例) 現在地表示画面

2 画面をタッチして地図をスクロールさせ、目的地の地図を表示する。

□ 「地図を拡大／縮小する」B-12

□ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-16

※メニュー画面の【目的地】から目的地までのルートを探索することもできます。

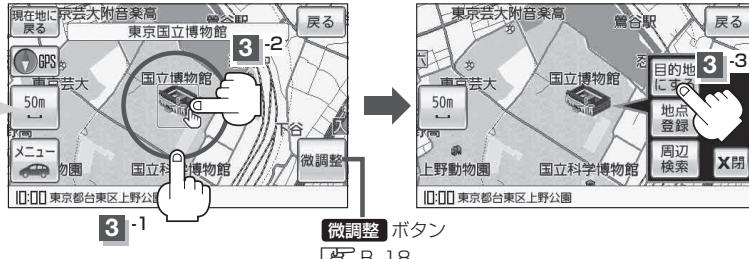
□ 「目的地を探す」C-1

3 カーソル(→)を目的地に合わせ、[+] (設定) → 【目的地にする】をタッチする。

：ルートの探索を始めます。探索完了後全ルート表示画面になります。

【案内スタート】をタッチすると、ルート案内を開始します。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。



〔お知らせ〕 有料道路上に設定するかどうか確認メッセージがでたときは、有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)上に設定する場合は【有料道路】を、一般道路上に設定する場合は【一般道路】をタッチしてください。

右画面に情報を表示する

地図画面にルート情報やエコドライブ情報、サイクルコンピュータなどの画面を表示させることができます。自動車モード／自転車モード／歩行者モードで表示できる画面は異なります。

※自動車モード／自転車モード／歩行者モードにつきましては「B-7」「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9をご覧ください。

1 メニュー → 右画面 をタッチする。

：選択画面が表示されます。



2 表示したい情報を選択する。

(例)自動車モードの場合



(例)自転車モードの場合



(例)歩行者モードの場合



■ エコドライブを表示する場合(自動車モード)

① エコドライブ をタッチする。

：右画面にアニメーション、または eco DRIVE が表示されます。

(例)エコドライブ(アニメーション画面)



お知らせ

- ルート案内中は交差点拡大図などを表示する設定にしている場合、交差点拡大図などを優先して表示します。
- エコドライブを開始していない場合に「エコドライブ」をタッチするとメッセージが表示されるので「はい」をタッチしてください。
- 2画面表示した場合のエコドライブ画面につきましては、E-9のお知らせをご覧ください。

■ ルート情報を表示する場合(自動車モード／自転車モード)

① ルート情報をタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向、ルート案内、所要時間／距離などを表示します。



お知らせ

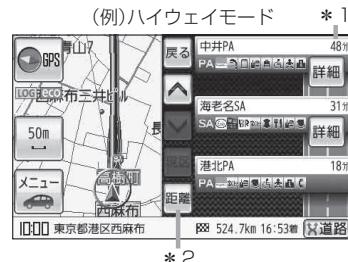
- * 1印…目的地、経由地、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、インターチェンジ(IC)に到着するまでのおおよその所要時間または距離が表示されます。
- * 2印…* 1印の所要時間または距離の表示を切り替えます。
- 自転車モードの場合、レーン案内や道路名称などは表示されません。
- ルート情報は、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ルート情報は、ルート案内設定からでも表示させることができます。

〔「ルート案内画面の設定をする」H-19〕

■ ハイウェイ情報を表示する場合(自動車モード)

① ハイウェイモードをタッチする。

：ルート探索をしてルート案内に従って高速道路や有料道路を走行時のみ、ルート情報を表示します。



お知らせ

- * 1印…目的地、経由地、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、インターチェンジ(IC)に到着するまでのおおよその所要時間または距離が表示されます。
- * 2印…* 1印の所要時間または距離の表示を切り替えます。
- ハイウェイモードは、ルート案内時とシミュレーション走行時に表示できます。ハイウェイモードは、ルート案内設定からでも表示させることができます。
- ※新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されません。

〔「ルート案内画面の設定をする」H-19〕

右画面に情報を表示する

■ サイクルコンピュータを表示する場合

- ① サイクルコンピュータをタッチする。

：速度、移動距離などが表示されます。



お知らせ

サイクルコンピュータの操作につきましては「[B-35 サイクルコンピュータについて](#)」をご覧ください。

全画面表示に戻す

- 1 B-32手順 1 に従って操作し、
OFFをタッチする。

(例)自動車モードの場合



サイクルコンピュータについて

移動中の速度、進行方向の方位、移動距離、移動時間などを表示することができます。自動車モード／自転車モード／歩行者モードによって表示する内容は変わります。

※サイクルコンピュータはGPSの情報を基に速度や時間を計算します。GPSの受信状態によっては、正しく表示されない場合があります。

- 1 メニュー → 右画面 → サイクルコンピュータ をタッチする。

：自動車モード／自転車モード時はサイクルコンピュータの「右画面情報画面」が表示されます。歩行者モード時はサイクルコンピュータの「歩行者情報画面」が表示されます。



サイクルコンピュータの表示を切り換える

自動車モード／自転車モードでは、サイクルコンピュータの表示を切り換えることができます。

- 1 表示切換 をタッチする。

：タッチするたびに画面が切り換わります。

※サイクルコンピュータの表示を消す場合は「」B-34をご覧ください。

「右画面情報画面」

地図画面の右側にサイクルコンピュータの情報が表示されます。



「詳細情報画面」

サイクルコンピュータの詳細情報が表示されます。



「メーター画面」

速度メーターと方位コンパスが表示されます。



自動車モード／自転車モード時の表示内容について

右画面情報画面



①速度

走行中の速度を表示します。

※速度を測定できない場合は、速度は表示されません。

⑤ ▶スタート / II ポーズ ボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をスタート／ポーズします。

②案内ポイント

ルート案内中、進行方向を表示します。

⑥経過時間

経過時間を表示します。

③ 表示切換 ボタン

サイクルコンピュータの表示を切り替えます。

⑦移動距離

移動距離を表示します。

④ エンジョイライド ボタン

KMLコースリスト画面が表示されます。

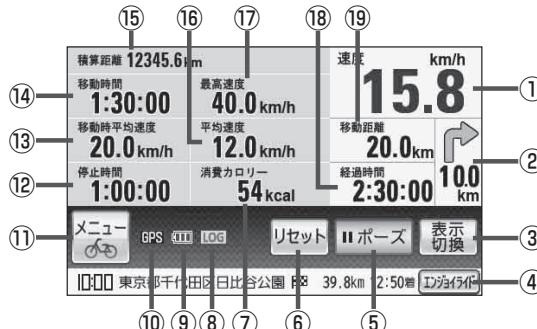
【E】 E-29

※エンジョイライド利用中の場合は

【エンジョイライドストップ】が表示されます。

【E】 E-32

詳細情報画面



おぼえておきたい基本操作

〔サイクルコンピュータについて〕

①速度

走行中の速度を表示します。

※速度を測定できない場合は、速度は表示されません。

②案内ポイント

ルート案内中、進行方向を表示します。

③表示切換 ボタン

サイクルコンピュータの表示を切り替えます。

【B-35】

④エンジョイライド ボタン

KMLコースリスト画面が表示されます。【E-29】

※エンジョイライド利用中の場合は

「エンジョイライドストップ」が表示されます。

【E-32】

⑤▶スタート / IIポーズ|ボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をスタート／ポーズします。

⑥リセット ボタン

サイクルコンピュータに表示される平均速度や経過時間などの計測をリセットします。

※積算距離はリセットされません。リセットするには本機を初期化してください。

【I-26】「初期化状態にする」

⑦CO2排出量／消費カロリー

自動車モード時はCO2排出量を表示し、自転車モード時は消費カロリーを表示します。

※消費カロリーを正しく計測するには、お客様の身体情報を設定する必要があります。

【H-39】「プロフィール(身体情報)を設定する」

⑧LOG GPSログ記録中表示

GPSログの記録を開始したときに表示されます。

【B-40】「GPSログを使う」

⑨電池マーク

内蔵電池使用時に表示します。【A-26】

⑩GPS受信表示

GPSの受信状態を表示します。

GPSの文字色 緑色：測位中

GPSの文字色 黒色：測位計算中

⑪メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。【B-19】

⑫停止時間

計測中、停止した時間を表示します。

⑬移動時平均速度

計測中、移動した時間のみを計算して平均速度を表示します。

⑭移動時間

計測中、移動した時間を表示します。

⑮積算距離

積算距離(表示中のナビモードの移動距離を合計した総移動距離)を表示します。

※自動車モードまたは自転車モードのみ表示します。

⑯平均速度

計測中、移動／停止時間を計算して平均速度を表示します。

⑰最高速度

計測中、最高速度を表示します。

⑱経過時間

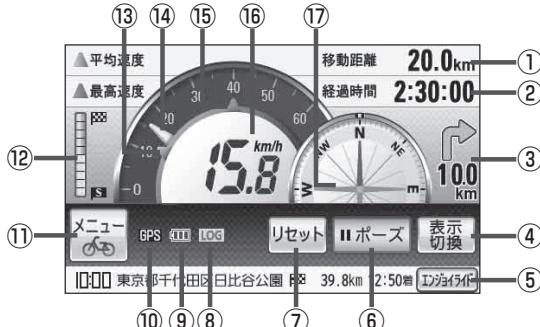
経過時間を表示します。

⑲移動距離

移動距離を表示します。

サイクルコンピュータについて

メーター画面



① 移動距離

移動距離を表示します。

② 経過時間

経過時間を表示します。

③ 案内ポイント

ルート案内中、進行方向を表示します。

④ 表示切換 ボタン

サイクルコンピュータの表示を切り替えます。

【[B-35](#)】

⑤ エンジョイライド ボタン

KMLコースリスト画面が表示されます。【[E-29](#)】

*エンジョイライド利用中の場合は

「エンジョイライドストップ」が表示されます。

【[E-32](#)】

⑥ [▶]スタート / [II]ポーズ] ボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をスタート／ポーズします。

⑦ リセット ボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をリセットします。

⑧ LOG GPSログ記録中表示

GPSログの記録を開始したときに表示されます。

【[B-40](#)】 「GPSログを使う」 B-40

⑨ 電池マーク

内蔵電池使用時に表示します。【[A-26](#)】

⑩ GPS受信表示

GPSの受信状態を表示します。

GPSの文字色 緑色：測位中

GPSの文字色 黒色：測位計算中

⑪ メニュー ボタン

メニュー画面を表示します。【[B-19](#)】

⑫ 移動目安メモリー表示

ルート案内時、出発地から目的地までの距離間隔の目安をメモリーで表示します。

*エンジョイライド起動中の場合、KMLコースに沿って移動すると、現在地からゴール地点までの距離間隔の目安をメモリーで表示します。

【[E-32](#)】 「エンジョイライドについて」 E-32

⑬ 平均速度メーター表示

計測中の移動／停止時間を計算して平均速度をメーターで表示します。

*自動車モード時は時速120 km、自転車モード時は時速60 kmまで表示されます。

⑭ 速度メーター表示

走行中の速度をメーターで表示します。

*自動車モード時は時速120 km、自転車モード時は時速60 kmまで表示されます。

⑮ 最高速度メーター表示

最高速度をメーターで表示します。

*自動車モード時は時速120 km、自転車モード時は時速60 kmまで表示されます。

⑯ 速度

走行中の速度を表示します。

*速度を測定できない場合は、速度は表示されません。

⑰ 方位コンパス

方位コンパスを表示します。

*自転車モードで表示している場合、方位コンパスに電子コンパスの最適化を促すメッセージが表示されましたら、電子コンパスの最適化を行ってください。【[H-36](#)】 「電子コンパスを最適化する（自転車／歩行者モード）」 H-36

歩行者モード時の表示内容について

歩行者情報画面



①消費カロリー

消費カロリーを表示します。

※消費カロリーを正しく計測するには、お客様の身体情報を設定する必要があります。

☞ 「プロフィール(身体情報)を設定する」H-39

②経過時間

経過時間を表示します。

③ ▶スタート / IIポーズボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をスタート／ポーズします。

④ リセットボタン

サイクルコンピュータに表示される移動距離や経過時間などの計測をリセットします。

⑤ LOG GPSログ記録中表示

GPSログの記録を開始したときに表示されます。

☞ 「GPSログを使う」B-40

⑥ 電池マーク

内蔵電池使用時に表示します。☞ A-26

⑦ 移動距離

移動距離を表示します。

GPSログを使う

GPSログとは、移動した地点の位置情報を定期的に記録し、記録した位置情報を本機で表示させたり、パソコン用地図アプリケーションなどで利用することができます。

本機では、GPSログの記録を開始すると、現在地の位置情報をKMLファイル*として定期的に記録し、ユーザエリアまたはSDメモリーカードに保存します。

*印…KMLとは、地理的データをジオブラウザに表示するためのオープンスタンダードのマークアップ言語でKML対応ジオブラウザに表示させる場合に選択します。KMLファイルには位置情報(緯度／経度)が記録されます。

※保存されたKMLファイルは本機で表示したり、パソコンなどで利用することができます。

□「KMLコースを見る」B-29

※記録したKMLファイルの削除などにつきましては□「ユーザエリアについて」I-20をご覧ください。

GPSログの記録を開始／停止／一時停止する

1 メニュー → GPSログ をタッチする。

□「B-20

：GPSログメニューが表示されます。



2 GPSログの記録を開始または停止／一時停止する。

■ GPSログの記録を開始する場合

① 開始 をタッチする。

：メッセージが表示され、GPSログの記録が開始されます。

※地図画面にLOGマークが表示されます。

□「地図画面の見かた」B-6

(例) GPSログ停止中の場合



■ 記録中のGPSログを停止する場合

① 停止 をタッチする。

：メッセージが表示され、GPSログの記録を停止します。

※地図画面に表示されていたLOGマークが消えます。□「地図画面の見かた」B-6

(例) GPSログ記録中の場合



■ 記録中のGPSログを一時停止する場合

① 一時停止 をタッチする。

: メッセージが表示され、GPSログの記録を一時停止します。

※地図画面に表示されていたLOGマークが消えます。☞「地図画面の見かた」B-6

※一時停止中にGPSログメニューを表示し、**再開**をタッチすると、一時停止前に記録したKMLファイルを継続して、GPSログの記録を再開します。



3

現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る**をタッチする。

お知らせ

- GPSログで記録するKMLファイルは、自動車モード／自転車モード／歩行者モード別に、下記のファイル名で保存されます。(Xには年月日時分秒が入ります。)
 - 自動車モード時：[Car]XXXXXXXXXXXXXX.kml
 - 自転車モード時：[Bike]XXXXXXXXXXXXXX.kml
 - 歩行者モード時：[Walk]XXXXXXXXXXXXXX.kml
- GPSログで記録するKMLファイルは1件につき最大3日間記録できます。
- GPSログの記録を停止して、再びGPSログの記録を開始すると、新しいKMLファイルが作成されます。ただし、GPSログ記録中に本機の電源を切った場合、記録は一時中断されますが、再び電源を入れると前回と同じKMLファイルに継続して記録されます。
- 記録開始日時から3日を超えると、新しいKMLファイルが作成され、継続して記録します。
- GPSログはユーザエリアまたはSDメモリーカードにそれぞれ最大200件記録できます。
記録先の容量が不足したり、最大件数に達すると記録できなくなりますので、不要なKMLファイルを削除してください。
 - ☞「ユーザエリアのファイルを削除する」I-24
- SDメモリーカードにGPSログを記録した場合、SDメモリーカードに“TRACK”という名前のフォルダを作成し、その中に記録します。
- GPSログを記録中、または一時停止に下記の操作を行うとGPSログの記録を停止します。
 - 自動車モード／自転車モード／歩行者モードを切り換えた場合。
 - 画像ファイルを表示した場合。
 - Gアプリを起動した場合。
 - ユーザエリアを表示した場合。
 - ☞「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9
 - ☞「画像再生」F-1
 - ☞「Gアプリ」G-1
 - ☞「ユーザエリアについて」I-20
- GPSの受信状態によっては正しく測位しない場合があります。
 - ☞「GPS衛星の電波受信と測位」A-19

GPS ログを設定する

GPS ログの記録間隔、記録先を設定します。

1 B-40 手順 1 に従って操作し、**設定** をタッチする。

：GPS ログ設定画面が表示されます。



2 GPS ログの記録間隔、記録先を設定する。

■ GPS ログの記録間隔を設定する場合

- ① GPS の記録間隔(**5秒** / **10秒** / **30秒**) を選択し、タッチする。

お知らせ

省電力設定を「省電力2」に設定している場合、GPS の記録間隔は 10秒に固定され、設定することができません。
☞ 「省電力の設定をする」I-5



■ GPS ログの記録先を設定する場合

- ① 出力先(**SD** / **ユーザエリア**)を選択し、タッチする。

※ **SD** を選択した場合は、SD メモリーカードに“TRACK”という名前のフォルダを作成し、その中に記録します。



3 現在地の地図画面に戻るときは、**現在地に戻る** をタッチする。

お知らせ

- GPS ログを記録中または一時停止中は設定を変更できません。
- ルート探索など他の操作を行っている場合は、指定した記録間隔で正確に記録できないことがあります。

自転車モードについて

自転車モードに切り換えると、自転車での移動を考慮したルート探索や設定を行うことができます。

※自転車モードへの切り換えにつきましては、[「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9](#)をご覧ください。

お願い

●自転車モードでは、自動車用の道路情報を基にルート探索するため、自転車専用道路をルート案内しない場合があります。また、ルート探索を行っても自転車では通行できないルートや、遠回りのルートを案内する場合があります。ルート案内中は必ず道路標識・標示など実際の交通規制に従って走行してください。

●自転車に取り付けて自転車モードで走行する場合は、必ず付属の自転車用取付クレードルとストラップを取り付け、周囲の状況を確認して走行してください。

[「付属のストラップについて」A-15](#)

[「別紙 取扱説明書 \[自転車クレードル用\]](#)

●自動車で本機を使用する場合は、ナビモードを必ず「自動車モード」に切り換えてください。

自転車モードの状態で、自動車で使用してルート案内を行う場合、道路標識・標示など自動車の交通規制（一方通行など）や、道路の分離帯や車線などを考慮しません。

[「自動車／自転車／歩行者モードの切り換えについて」B-9](#)

自転車モードで利用できる機能について

自転車モードでは、走行中の速度・進行方向の方位・移動距離・移動時間・消費カロリーなどを表示するサイクルコンピュータ、ルート案内時に交差点などで進行方向を分かりやすく表示する自転車ワインカーガイド、音声案内をチャイムでお知らせする機能を利用することができます。

(例) サイクルコンピュータ



(例) 自転車ワインカーガイド



ピンポン♪

お知らせ

- サイクルコンピュータを表示する場合は[「サイクルコンピュータについて」B-35](#)を参考にしてください。
- 消費カロリー表示を設定する場合は[「プロフィール\(身体情報\)を設定する」H-39](#)を参考にしてください。
- 自転車ワインカーガイドを表示する場合は
[「■自転車ワインカーガイドを表示する場合\(自転車モードのみ有効\)」J-28](#)を参考にしてください。
- 音声案内をチャイムに設定する場合は
[「■自転車モード時のルート案内音声を設定する場合」J-34](#)を参考にしてください。

自転車モードについて

自転車モードのルート探索について

自転車での移動を考慮したルートで探索することができます。

方位表示の背景が緑色ならOK!

1 現在地が測位できていることを確かめる。

☞ 「現在地を表示する」B-13



2 ルート探索をする方法を選択する。

■ 地図画面をスクロールして探索する場合

① 地図をスクロールさせる。

☞ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-16

☞ 「現在地から目的地までのルートを探索する」B-31

■ メニューからルート探索する場合

① メニュー → 目的地 をタッチする。

: 目的地のメニュー画面が表示されます。

☞ 「目的地を探す」C-1

お知らせ

- 自転車モードでルート探索すると、探索条件「距離優先」でルート探索を行います。
☞ B-45
- 全ルート表示したい場合は☞ 「現在のルートを表示する」D-19を参考にしてください。
- 探索したルートを削除する場合は☞ 「現在のルートを保存／削除する」D-21を参考にしてください。
- ルートを変更する場合は☞ 「ルートを変更する」D-9を参考にしてください。
- 探索したルートによっては、自転車では通行が困難、または通行できない危険性のある場所を案内する場合があります。ルート案内中、危険性のある場所に進入禁止を示すマークを表示します。

自転車モードの再探索について

ルート表示中に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順で現在地から目的地までのルートを再探索することができます。再探索が完了すると古いルートが消えて新しいルートが表示されます。

1 メニュー → 再探索 をタッチする。

：選択画面が表示されます。



2 探索条件(距離優先 / 大通り優先 / 細街路優先)を選択し、案内スタートをタッチする。

：再探索後ルート案内を開始します。

自転車モードで設定できる探索条件

距離優先

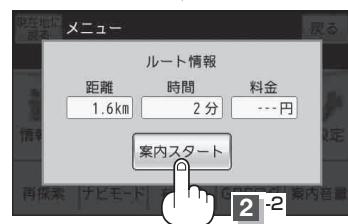
移動距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

大通り優先

道幅が広い大通りを通るルートを優先的に探索します。

細街路優先

交通量の少ない細街路を通るルートを優先的に探索します。



お願い 再探索は安全な場所で行ってください。

お知らせ ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。

歩行者モードについて

歩行者モードに切り換えると、徒歩での移動を考慮した地図表示やルート探索を行うことができ、電子コンパス機能を使って進行方向を測位することができます。

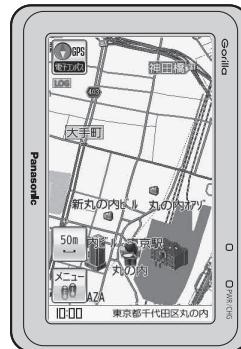
歩行者モード時の地図画面は縦に表示されます。

※歩行者モードへの切り替えにつきましては、[「自動車／自転車／歩行者モードの切り替えについて」B-9](#)をご覧ください。

※電子コンパスにつきましては、[「電子コンパスについて」H-35](#)をご覧ください。

(例)歩行者モード

(例)自動車モード



お知らせ

- 歩行者モードの地図画面のみ縦表示になります。
- 画面の表示に合わせて、情報バーとボタンの位置が異なります。
- 縦表示のときに自動車モード／自転車モードにすると、自動的に横表示に切り替わります。

歩行者モード時の機能制限

| | マップ マッピング | 自動再探索 | 到着予想 時刻表示 | ルート案内時 の音声案内 | 電子コンパスで 現在地を方位測位 |
|---------|--------------|-------|--------------|-----------------|---------------------|
| 歩行者モード時 | × | × | × | × | ○ |

○：できる ×：できない

お願い

歩行者モードでルートを表示させて通行する場合は、付属のストラップを手首にはめて、周囲の状況を確認し、実際の交通規制標識・標示などに従ってください。

[「付属のストラップについて」A-15](#)

歩行者ルート探索について

歩行を考慮したルートで探索することができます。

1 現在地が測位できていることを確かめる。

□ 「現在地を表示する」B-13

方位表示の背景が緑色ならOK!



2 ルート探索する方法を選択する。

■ 地図画面をスクロールして探索する場合

① 地図をスクロールさせる。

□ 「地図スクロール(地図を動かす)」B-16

□ 「現在地から目的地までのルートを探索する」B-31

■ メニューからルート探索する場合

① メニュー → 目的地をタッチする。

：目的地のメニュー画面が表示されます。

□ 「目的地を探す」C-1

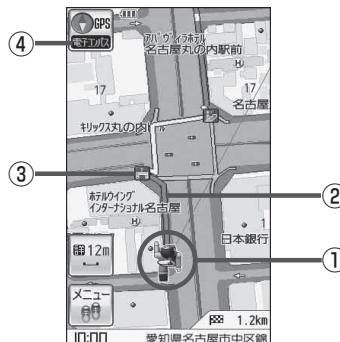
※歩行者モード時の操作ボタンは選択できないものもあります。

お知らせ

- 歩行者モード時は、マップマッチングできないため、車や自転車で使用するときに比べて現在地のずれが大きくなったり、地図の向きが変わることがあります。
- 歩行者モードでルート探索できる距離は、約10km以内です。距離が長すぎて探索できない場合、メッセージが表示されるのでOKをタッチしてください。
- 歩行者モードでルート探索すると、探索条件「距離優先」でルート探索を行います。
□ B-49
- ルート探索後、探索したルートは表示しますが、音声案内はしません。
- 複数ルート探索はできません。
- 探索したルートから外れて歩行しても自動再探索はしません。再探索するには□ B-49を参考にしてください。
- 全ルート表示したい場合は□ 「現在のルートを表示する」D-19を参考にしてください。
※全ルート表示はできますが、シミュレーションはできません。
- 探索したルートを削除する場合は□ 「現在のルートを保存／削除する」D-21を参考にしてください。
- ルート編集(経由地を追加するなど)することはできません。

歩行者モードについて

ルート表示中の画面について



①現在地(歩行者)マーク

自分の位置(現在地)と進行方向を示します。

②設定ルート

ルート探索を行うと、探索されたルート(設定ルート)が表示されます。

黄色：横断歩道、歩道橋など

青色：建物内の通路など

赤色：黄色、青色以外の一般道

④電子コンパス

歩行者モード時、電子コンパスを「ON」に設定するとGPS受信表示ボタンの下に電子コンパスの状態が表示されます。

〔〕「電子コンパスで現在地の方位を測位する(歩行者モード)」H-37



電池マーク

内蔵電池使用時に表示します。〔〕A-26

③歩行者用詳細地図で表示されるアイコン

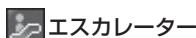
アイコンの種類につきましては、

〔〕「(アイコンについて)」下記をご覧ください。

お知らせ

- 電子コンパスを使用して進行方向の測位ができるでない場合は、電子コンパスの最適化を行うことで正確な方位を表示できます。〔〕「電子コンパスを最適化する(自転車／歩行者モード)」H-36
- 地図画面に表示されるボタンにつきましては、〔〕「地図画面の見かた」B-6をご覧ください。

アイコンについて



エスカレーター



エスカレーター(上り)



エスカレーター(下り)



階段



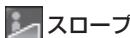
階段(上り)



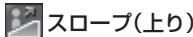
階段(下り)



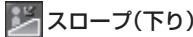
歩道橋



スロープ



スロープ(上り)



スロープ(下り)



エレベーター



踏み切り

お知らせ

歩行者用詳細地図データが収録されている地域は、より歩行に適したルートを設定できます。

歩行者モードの再探索について

ルート表示中に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順で現在地から目的地までのルートを再探索することができます。再探索が完了すると古いルートが消えて新しいルートが表示されます。

1 メニュー → 再探索 をタッチする。

：選択画面が表示されます。



2 探索条件(距離優先／屋根優先／歩き易さ優先)を選択し、スタートをタッチする。

：再探索後ルート案内を開始します。

歩行者モードで設定できる探索条件

距離優先

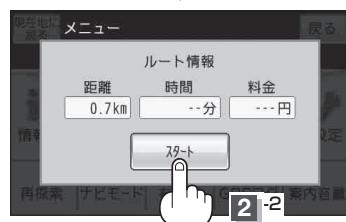
歩行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

屋根優先

地下やアーケード、屋内を通るルートを優先的に探索します。

歩き易さ優先

坂道や階段を避け、なるべく平たんなルートを探します。



お願い 再探索は安全な場所で行ってください。

お知らせ ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。

文字の入力方法について

ひらがな／カタカナ／漢字／英字／数記を入力する

■ 50音を選択している場合

□ ひらがなと漢字を入力するとき

例 メモに「友達」と入力する場合

1. と も た ち と文字を1文字ずつタッチする。

: タッチした文字が画面上部にあらわれます。

2. 変換をタッチする。

: 変換候補画面が表示されます。

入力した文字を訂正する場合

1. <訂正>をタッチする。

※全ての文字を訂正する場合は、

<訂正>を長めにタッチしてください。

2. 正しい文字を入力する。

(例)50音入力画面



小文字を入力したい場合

大/小をタッチする。

: バレットが選択可能な文字のみ
小文字に変わります。

※タッチするたびに小文字↔

大文字と切り換わります。

お知らせ

- 上記入力画面は登録地点情報画面の名称またはメモ([古] E-11)を登録する場合の入力画面です。目的地を施設50音検索([古] C-9)する場合、表示されるボタンが異なります。
- 入力画面によっては、ひらがなのみの入力となる場合があります。
- 漢字変換しない場合は「無変換」をタッチしてください。
- </>をタッチして変換する文字の範囲を選択することができます。選択されている文字は青色の帶で表示されます。
- タッチで1文字分のスペースを空けます。

3. 変換したい漢字をタッチする。

お知らせ

×閉をタッチすると変換候補画面を閉じることができます。



B-51 参照

□ カタカナ、英字、数記を入力するとき

1. 文字種をタッチする。

: 文字選択画面が表示されます。



2. 入力したい文字(全カナ／半カナ／全英字／

半英字／全数記／半数記)をタッチする。

: 50音入力画面が選択した文字に変わります。

※50音入力画面を変更しない場合は、**X閉**をタッチしてください。



3. 入力したい文字を選びタッチする。



お知らせ

● 文字選択画面について

かなひらがなに変わります。

全カナ全角カタカナに変わります。

半カナ半角カタカナに変わります。

全英字全角英字に変わります。

● 小文字を入力したい場合

大/小をタッチしてください。(50音入力画面が選択可能な文字のみ小文字に変わります。)

※50音入力画面は**大/小**をタッチするたびに、小文字または大文字に切り換わります。

半英字半角英字に変わります。

全数記全角数字と記号に変わります。

半数記半角数字と記号に変わります。

ページ戻し／ページ送りをする

各画面において、**▲**／**▼**が表示された場合、ページ戻し／ページ送りをすることができます。



ページ戻し



ページ送り



数字の入力方法について

数字の入力方法については、下記手順に従って操作してください。

1 各入力画面を表示させ、数字をタッチする。

